

# 「鞆の浦」の景観ネット中継

万葉集にも詠まれた福山市の景勝地「鞆の浦」の景観が、ネットで生中継されている。現地では、港湾を一部埋め立てて橋を建設する計画があり、景観保護の賛否を問う試みとしても、注目を集めそうだ。

ネット中継しているのは同市鞆町の船具店主、澤村猪兵衛さん（六九）。鞆の浦は、江戸期の常夜灯や波止場などが残り、当時の港の形状を知らせる全国有数の地。一方で、道路が狭く、救急・防災面が課題となり、県は解消のため港の一部を埋め立てて、橋（約百八十メートル）を建設する計画を推進。この計画をめぐる地元住民の間でも賛否が分かれ、計画は宙に浮いた状態が続いている。

澤村さんは、鞆の浦をのぞむ高台にある「医王寺」の許可を受け、本殿から約五百の階段を登り切った標高約九十メートルの「太子殿」に

## 「架橋」の賛否問う試みで注目も

高さ約六メートルの電柱を設置。最新式のライブカメラを電柱に据え付け、鞆の浦の景色を二十四時間生中継するホームページを開設した。

澤村さんは「鞆の浦の朝  
福山の最新力メ

私にとっても息をのむ美しいで以前から、広く紹介したいと思っていた。この景観を常時、生中継すること、計画の是非についても、多くの人に聞いかけてい」と話している。



鞆の浦を見渡せる高台に澤村さんが設置した電柱とライブカメラ